

令和元年12月4日  
教育支援課

## SNS教育相談の実施結果について

### 1 目的

いじめ、不登校、友人関係、家庭環境等、様々な悩みを抱えながらも誰にも相談できない生徒に対して、SNSを活用した教育相談を実施し、問題の深刻化を未然に防止する。

### 2 実施概要

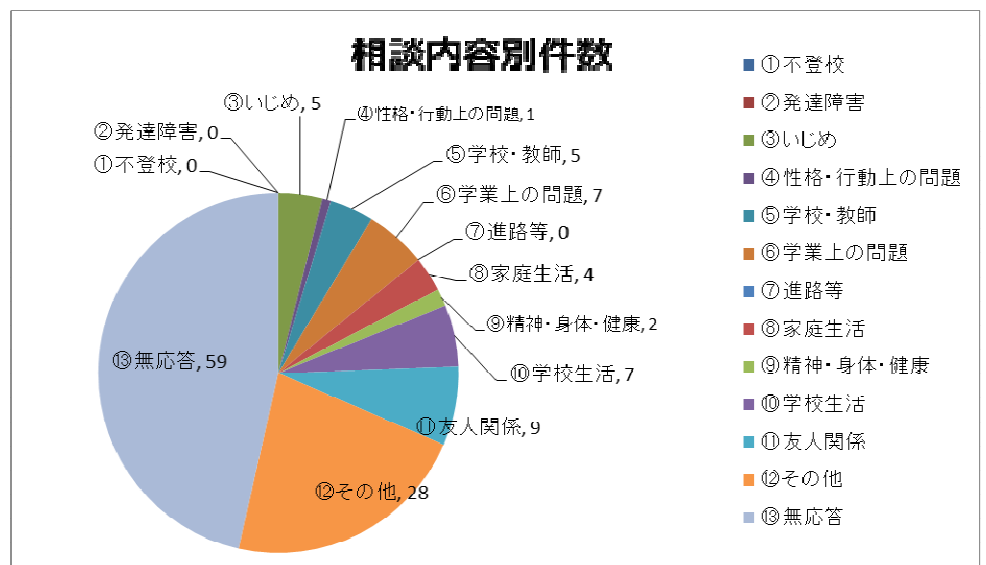
- ・対象：区内中学校・義務教育学校（後期課程）の生徒（約8,000名）
- ・実施期間：令和元年8月26日（月）から9月8日（日）〔2週間〕  
午後5時から午後9時まで

### 3 実施結果

- ・登録者数104名
- ・対象者数に対する登録率は1.36%（9月末現在の全国平均約1.19%）
- ・相談件数127件（内容別件数については下記の図のとおり）

#### 相談者ごとの相談回数

1回	23名
2回	7名
3回	1名
4回	3名
5回	4名
6回	3名
7回	3名
8回	2名
計	46名



### 4 成果と今後について

- ・2回以上相談してきたリピーターの生徒が半数いたことから、SNS教育相談に対する潜在的なニーズがあることが分かった。
- ・中学生には、自分が投稿したということを相手に知られたくない傾向が特に強いため、匿名性を保ちつつも相談ができるSNS教育相談のニーズは多いと考えられる。無応答の件数は59件あるが、他自治体も同様の傾向である。
- ・今後のSNS教育相談の時期や期間等について、より効果的な実施方法を検討していく。